

第30回 大田原マラソン大会

【大会概要】

開催日 : 11月23日(木祝) 12:10スタート

種 目 : フルマラソン (42.195km)

コース : 大田原市マラソンコース (美原公園陸上競技場スタート・フィニッシュ)

出場者 : 松谷 公靖 (新エネ管理部・生産管理課)

リザルト (LAP) :

Lap	松谷
出場組	5 組
5km	16'57"
10km	33'40"
15km	50'36"
20km	1° 07'22"
25km	1° 24'15"
30km	1° 42'24"
35km	2° 01'16"
40km	2° 20'32"
ゴール	2° 29'07"
総合順位	10 位
目標タイム	2° 30'00"

レポート :

今回、石原に続き、松谷が初のフルマラソンに挑戦しました。

先日の東日本実業団の競合チームであるラフィネグループやコモディイダの選手が参戦する中、松谷には先ずは2時間30分を切る目標を設定し、今後のマラソン出場への第一歩として欲しい旨、指示してスタートさせました。

レースは先頭集団が序盤 3'10" を切るペースで進む中、松谷は指示通り、3'20" 台中盤のペースを意識し、途中 25 km までは 16'40-16'50/5km 台と非常に安定した好ペースで進め、この段階では 2 時間 24 分あたりの記録も意識出来る走りでした。



これ以降も依然として本人の走りも冴えている様に見えましたが、27km あたりから少しづつペースダウンが目立ち始め、マラソンで肝となる 30 km 過ぎの登り坂から、やはり、初マラソンの洗礼を受ける形で足取りが重くなり、最後は必死に腕を振ってゴールに辿り着きました。

結果、当初目標をクリアする 2 時間 29 分 07 秒のタイムで総合 10 位と、本人もマラソンへの手応えを感じつつ、次につながる結果となりました。

当社は“駅伝”を主眼に置いていますが、フルマラソンを走れる走力は、駅伝の長距離区間や基本的な走力の土台としても活きるため、今後、更に多くの選手がフルマラソンに挑戦することを期待しています。

今後とも陸上班に対し、皆様の温かいご声援を宜しくお願い致します！！